

事後評価調書

I 事業概要																																																								
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）																																																							
地区名	立田地区																																																							
事業箇所	愛西市																																																							
事業のあらまし	<p>本地区は愛西市の西部に位置し、一級河川木曾川及び海部幹線水路に挟まれた流域面積 1,845ha の低平な農村地域である。</p> <p>海拔ゼロメートル地帯である本地区の排水は、洪水時のみでなく常時排水も含め全量を機械排水に依存しており、2か所に設置された排水機場（立田・立田輪中第2）により木曾川へ強制排水されていた。</p> <p>しかし、都市化による降雨流出量の増加や既存排水機場の老朽化に伴う能力低下により、豪雨時には度々農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が発生していた。</p> <p>このため、機能低下が著しい立田排水機場を更新整備することにより地区の湛水被害を防止し、農業経営と民生の安定を図ることを目的に、平成18年度から緊急農地防災事業を実施し、平成20年度に完了した。</p>																																																							
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水機場（1か所）を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。（基準雨量：336 mm/3日、1/20年確率雨量）</p>																																																							
事業費	事業費		内訳																																																					
	440百万円		■工事費 375百万円、□用補費 百万円、■その他 65百万円																																																					
事業期間	採択年度	平成18年度	着工年度	平成18年度	完成年度	平成20年度																																																		
事業内容	排水機場 1か所																																																							
II 評価																																																								
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了からの5年間では、最大 203 mm/3日の雨量を平成20年8月28日から30日に観測したが、この間、農地や農業用施設、公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>5カ年平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間降水量</td> <td>1,818 mm</td> <td>1,796 mm</td> <td>1,904 mm</td> <td>1,818 mm</td> <td>1,737 mm</td> <td>1,815 mm</td> </tr> <tr> <td>最大日降水量</td> <td>139 mm</td> <td>81 mm</td> <td>77 mm</td> <td>124 mm</td> <td>146 mm</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>最大1時間降水量</td> <td>52 mm</td> <td>37 mm</td> <td>29 mm</td> <td>39 mm</td> <td>43 mm</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>降雨日</td> <td>102日</td> <td>98日</td> <td>106日</td> <td>94日</td> <td>102日</td> <td>100日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">気象庁名古屋地方気象台 愛西観測所 降雨データより</p> <p>平成20年8月28日～30日にかけての「平成20年8月豪雨」では総降水量 203 mm(3日間)、最大1時間降水量 52 mmを記録した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成20年8月末豪雨</th> <th>8月28日</th> <th>8月29日</th> <th>8月30日</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日降水量</td> <td>89 mm</td> <td>83 mm</td> <td>31 mm</td> <td>203 mm</td> </tr> <tr> <td>時間最大降水量</td> <td>52 mm</td> <td>49 mm</td> <td>6 mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	H20	H21	H22	H23	H24	5カ年平均	年間降水量	1,818 mm	1,796 mm	1,904 mm	1,818 mm	1,737 mm	1,815 mm	最大日降水量	139 mm	81 mm	77 mm	124 mm	146 mm	—	最大1時間降水量	52 mm	37 mm	29 mm	39 mm	43 mm	—	降雨日	102日	98日	106日	94日	102日	100日	平成20年8月末豪雨	8月28日	8月29日	8月30日	計	日降水量	89 mm	83 mm	31 mm	203 mm	時間最大降水量	52 mm	49 mm	6 mm	
	区分	H20	H21	H22	H23	H24	5カ年平均																																																	
	年間降水量	1,818 mm	1,796 mm	1,904 mm	1,818 mm	1,737 mm	1,815 mm																																																	
	最大日降水量	139 mm	81 mm	77 mm	124 mm	146 mm	—																																																	
	最大1時間降水量	52 mm	37 mm	29 mm	39 mm	43 mm	—																																																	
降雨日	102日	98日	106日	94日	102日	100日																																																		
平成20年8月末豪雨	8月28日	8月29日	8月30日	計																																																				
日降水量	89 mm	83 mm	31 mm	203 mm																																																				
時間最大降水量	52 mm	49 mm	6 mm																																																					

①事業目標の達成状況		【達成状況に対する評価】 計画（336mm/3日）未満の雨量に対する実績ではあるが、排水機場を更新整備した効果が発現して湛水被害が防止されていることから、本事業は地域の農業経営と民生の安定に寄与していると評価できる。
	2) 副次目標の達成状況	該当なし。
Ⅲ 対応方針		
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。	
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。	
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。	